



“わたしたちの社協の一押し事業”



「手話教室」の開催

／東庄町社会福祉協議会

事業名：手話教室
○具体的な内容・中身 ・地元のろう者（男性）を講師として月２回、日常会話の勉強を行っている。 ・対象者は町民の方で、毎回１０名ほどの６０～７０代を中心とした女性が参加している。
○その事業を始めたきっかけ ・ボランティア連絡協議会や一般町民からの要請により。
○事業の特長、特に強調したい点 ・講座ではないため、参加者が参加したい回から参加することができる。 ・今後は手話グループでいちご狩りを含めた観光案内ができるようにしたいと考えている。
○事業の財源と事業費の内訳、業務量（事務量、負担感・協力者の人数等） ・赤い羽根募金助成金により。（講師２名謝金等） ・手話教室の運営は、すべてメンバーの自主運営で行なわれている。
○事業の効果、住民・関係者からの評価 ・住民福祉大会にて手話で「天保水滸伝」を披露し、好評であった。
○今後、同じような活動が始めるに当たってのヒント・アドバイス ・手話が上手くなるより、「楽しみながら」活動すること。
この事業に関する問合せ先：東庄町社会福祉協議会 電話 0478-86-4714

（平成 28 年 3 月 28 日作成）



東庄町住民福祉大会で浪曲師と
「天保水滸伝」外題づけを発表



地元ろう者を講師に、みんなで楽
しく活動しています。